



クラス通信



木田幼稚園
令和5年4月号

入園・進級して早くも1カ月が過ぎようとしています。

新入園児のお子様も少しずつ園生活の流れを覚え、毎日園庭で元気いっぱいに遊んだり、友達との関わりや新たな活動に胸を躍らせています。

☆こいのぼり製作

「金彩弦月之鯉（きんだみげんげつのこい）」伝統の捺染（なつせん）技法によるぼかし染めの色鮮やかな鯉のぼりが4月中旬から園庭に上がり、「屋根より高いこいのぼり〜！」と毎日楽しく見えています。そして、真っ白な大きなこいのぼりに年長組は自分の顔を絵の具で描き、年中・年少組は蛍光絵の具で自分の手形、足形を押しました。

皆で一生懸命作ったこいのぼり。天気の良い日は毎日あげていますので、園にお立ち寄りの際は是非ご覧ください。



☆ほし組

いよいよ年長組に進級となりました。お兄さん、お姉さんとして誇らしげに様々な活動に参加する姿が見られ教師自身も驚きの毎日です。年長組で新たに始まる事は専任講師の指導（茶道・将棋・日本舞踊）をはじめ、小学校1年生で学ぶ漢字の書写文字指導、Ee そろばんと盛りだくさん！お茶のおけいこ初回前日までにお茶室への入室方法、へりや敷居を踏まないことなど沢山の事を覚えてから25日（火）に当日を迎えました。日本の伝統文化の「茶道」。普段とは異なる畳の香りに包まれ落ち着いた雰囲気の中少し緊張した面持ちで参加しました。「都忘れと芍薬（しゃくやく）、きれいなお花だね」「お茶は少し苦いや」とお子様なりに楽しんで体験をしました。

また、年中組から引き続き取り組んでいる中国語では数の数え方をはじめ、謝辞や再見などのコミュニケーションの取り方、様々な語彙を習得し、自信を持って発言する姿が見られます。今後も日本舞踊や将棋指導など年長組ならではの活動を通して各自が楽しさを味わえるようにしていきます。



☆ぺんぎん組

進級当初は、新しい環境に戸惑い不安な表情が見られたお子様もいましたが、元気に笑顔で「先生、おはようございます」と挨拶する姿が見られるようになりました。きりん組さんやりす組さんの泣いているお友達に優しく「大丈夫?」「お部屋まで一緒にいこう」と手を差し伸べてくれる姿をほほえましく感じます。今年度のグループ名は果物の英語名になり、クラス全体沢山の果物が候補に挙がりましたがお子様達と相談し strawberry (苺)、peach (桃)、watermelon (スイカ)、melon (メロン) の4つのグループになりました。当番表製作では色ケントを使い自分の顔を作りました。鏡を見て自分の顔のイメージを創造しハサミの扱いに注意して製作を楽しみました。

当番活動を通じてグループの代表として給食の準備、片付けだけでなく様々な活動に取り組み、協調性と責任感を身に付けていきます。



☆りす組

「先生、おはようございます!」「今日は泣かなかったよ!」「給食、全部食べられたよ!」「これ貸して」「良いよ」入園・進級から1カ月が経ち、初めは少し緊張した表情だったお子様も笑顔で登園し、友達との関わりが少しずつ増えてきました。今、登園後の一番の楽しみは、みんなで作ったこいのぼりを見ること。年中組のお兄さん、お姉さんと一緒に大きな鯉の形の布に一人ひとりが自分の手形と足形を押しました。「今日は元気に泳いでいるね」「ちょっと元気がないね」「頑張って泳いで!」と保育の合間にはいつも窓の外を見上げています。

これからも、りす組の皆さんが元気いっぱいニコニコ笑顔で過ごせますように…と願いを込めて。



☆きりん組

一日一日と園生活に慣れ笑顔が増えてきたお子様達。朝のゲートでのご家族からのお見送りや入室の際は泣いたり、ぐずったりするお子様もまだ少し見受けられますが活動が始まるとどのお子様も楽しそうに参加しています。お子様達の今一番興味ある事は「生き物」です。毎日園内沢山の「生き物」を観察し話しかけ…すっかりお友達です。「朝泣いています」「一人で遊んでいると言っていますがお友達と仲よくしていますか」等保護者の方々から様々なご心配なお声が届いておりますが、初めての社会で一つ一つ歩いているお子様達。淋しさや不安、緊張、涙は当たり前です。

今後も一人ひとりの気持ちをしっかり受け止めながらコミュニケーションを取り、「幼稚園って楽しい」と感じる事が出来るように配慮していきます。

